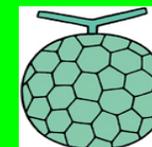




めろんぐみ (5歳児)

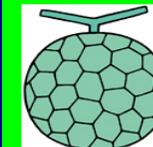
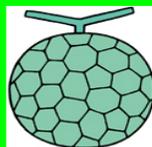


★いろいろな虫、捕まえたよ★



10月18日

すっかり暑さが和らぎ、子どもたちにとっても虫たちにとっても過ごしやすい季節になり、園庭に出ると、空にはたくさんのとんぼが飛び、草の中にはカマキリやバッタ、コオロギもいます。虫が大好きな子はすぐに虫かごと網を用意して、虫探しを始めます。網を構えて「こっちにコオロギおったよ!」「バッタ捕まえた!」と友達同士で知らせたり見せ合ったり、また、虫かごの中にたくさんの虫を入れての観察も楽しんでます。素早く飛び回るトンボは捕まえるのが難しく「そっち行ったよ」「また逃げられた!」と苦戦していましたが、一人の子が「木の枝に止まってる時にそっと近づいたら捕まえられるんじゃない?」と言ったことをきっかけにコツを掴み、「やったー!捕まえられたー!」と大喜びの子どもたちでした。虫たちの“小さな命”の大切さを伝えながら、今後も虫探しを楽しんでいきたいと思ひます。





ぼななぐみ (4歳児)



★「みんなで食べるとおいしいね」★



10月17日

秋の遠足で、バスに乗って道の駅とレクトピアパークに行ってきました。バスでは乗る前から「楽しみだね」と友達と楽しみに待っていた子どもたち。道の駅から歩いてレクトピアパークに向かう途中の地下道では「声大きく聞こえるね」「わっ!!」と声を出して響く声を楽しんだり、田んぼにいたサギを見つけたりと楽しみながら歩きました。レクトピアパークには赤や黄色の落ち葉やどんぐりが落ちていたので拾っていると「穴の開いた落ち葉ある」「おなかの大きいどんぐり見つけた」と散歩バックがいっぱいになるほど拾っていました。待ちに待ったお弁当ではみんなの顔が見えるように丸くなって座り「みんなでたべるとおいしいね」と嬉しそうに食べていました。拾った落ち葉やどんぐりは製作などで楽しみたいと思います。

